

## 広聴広報委員会視察報告書

北上市議会議員 三宅 靖

■視察日：平成29年2月1日（水） 13：30～15：30

■視察先：神奈川県相模原市議会

■説明者 議会局 職員

■視察テーマ：議会ホームページについて

■視察報告内容

### 1. ホームページリニューアル

- ・議会運営委員会の諮問機関とし「広報委員会」を設置した。
- ・最初は、現状の議会ホームページのコンテンツ人気分析を行い、どのページがみられているかを把握する事から始めた。
- ・市のホームページとは別に独自ドメインとした理由は次の通り。
  - a.現状のままでは、二元代表制の一翼を担う議会の独自性が確保できないのではないかと。
  - b.市のHPのレイアウトにとらわれ議会の希望の通りにならない。
  - c.市民との双方意思疎通が出来ていない。→議会改革の中で出てきた意見
  - d.更新の際には、市の広聴広報課を通すので対応が遅い（サーバーの更新が深夜1時）
  - e.市全体のホームページ容量の中で、特に議会としての容量制限はなかったが、全体枠がありあまり自由に掲載しにくかった。  
→現在の議会ホームページに容量制限は無く、ランニングコストにサーバー料金も含まれている。
- ・議会独自のホームページは、DiscussWeb という NTTAT 社の仕組みを使い、その代理店と随意契で導入した。
- ・費用としては、イニシャルコストが約57万円、毎年のランニングコストが約49万円。

### 2. ホームページの内容について

- ・議員紹介のページは画一的にし、議員の希望によって掲載内容を調整。個人のメールアドレスは希望すれば掲載しているが、議員個人のホームページや Facebook ページは掲載していない。
- ・トップページの写真は5秒毎に更新している。写真コンテストの入賞作品を利用させてもらっている。
- ・今後は議員紹介動画を研究課題としている。
- ・議会の紹介マンガは、包括提携している地元の女子美術大学に依頼して製作した。議会毎のポスターも依頼して製作している。→ポスターは印刷せず、議会だよりやHPに掲載している。

### 3. Facebook について

- ・議会事務局職員が担当し、課長決済後に掲載している。
- ・コメントの返信は、担当課がやはり決済をもらって返信している。
- ・facebook は議長の行動日誌ではないかという批判もあったので視察受け入れなども載せるよう

にした。

■所感

- ・DisucussWeb を使った、ホームページ、インターネット中継、議事録検索・画像検索は大変見やすく、本市議会でもぜひ導入したいシステムである。
- ・議会だよりなどの広報活動を、議会運営委員会の中で行っており、議運の負担が大きい。それだけ、議運の位置づけの比重が高いと感じた。
- ・議会局の職員も27名と多く、議会だよりもホームページも Facebook も職員が担当しており、議員の負担は少ない。ただ、これで良いのかは疑問であり、本市議会では議員がもっと関わる仕組みづくりが必要だと思われる。

－以上－